

新役員が決まる

平成27年度（一社）和歌山県LPガス協会の総代会を6月1日（月）、和歌山市のプラザホープで開催しました。

本総代会で役員改選が行われ、池本勝己会長が勇退、新しい会長に和歌山市支部の福島幹治氏が選出されました。

新三役・委員長（敬称略）

会長	福島	幹治	（和歌山市支部）
副会長	土生	哲也	（橋本・伊都支部）
〃	佐伯	浩三	（和歌山市支部）
〃	岩橋	修	（田辺支部）
総務委員長	辻岡	知明	（和歌山市支部）
経済委員長	細川	貴司	（和歌山市支部）
保安委員長	西本	年毅	（和歌山市支部）
技術委員長	田中	光一	（下津支部）
青年委員長	浜	基樹	（和歌山市支部）
専務理事	石井	美継	（事務局）

の体制となりました。



総代会



新三役及び各委員長

福島新会長就任あいさつ

この度、平成27年6月1日の一般社団法人和歌山県LPGガス協会総代会において、会長に選任されました福島幹治です。謹んでご挨拶申し上げます。

初めに、前会長池本勝己様、前副会長大野治夫様には2期4年、協会の発展のためにご尽力いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

ありがとうございました。

さて、我々LPGガス販売事業者を取り巻く経営環境は、平成28年4月から始まる、電力小売り全面自由化を控え、ますます激しくなっております。

すでに電力自由化導入に向け、地域や業種を超えた企業の提携が進んでいます。

また、電力事業者間では、供給エリアを超えた顧客獲得競争も始まっています。

さらに、平成29年4月には、都市ガス小売り全面自由化も控えています。

まさに垣根を越えたエネルギー間競争が始まろうとしているところです。

また、急速に進む少子高齢化問題、省エネ・創エネ・蓄エネへの技術革新による“HEMS”や“スマートハウス”などお客様の生活様式の変化、ネット通販などによるお客様の商品購入方法の変化等、エネルギー間競争や商売の環境の変化に対応しなければならない数多くの問題が控える中、先の見通せない状況に置かれています。

我々販売店は、今後どのような形でおお客様の要望や価値観に応えられるかが問われているところです。

このような厳しい環境の中、会員皆様方からのご意見やご協力をいただき、この難局を乗り越えてまいり所存です。

最後になりましたが、これから2年間、微力ではありますが精一杯努めてまいりますこととお約束し、会長就任のあいさつとさせていただきます。

